

 THE RISE





The Riseは8年に渡るMTBフリースタイルシーンでの活動を通じてその名を世界に轟かせてきましたが、2年間に渡るマット・マクダフ、マイケル・プロンカなどプロライダー達による極秘テストを終え、すべてのライダーのニーズに応えたるPartymasterをここにお届けします。

過去10年以上に渡り多くのブランドのために乗ってきた中で、The Riseはライダーと業界の間に断絶があると感じており、それを何とかしなければいけないと考えていました。ビッグ・カンパニーがコンペティションに参加していないライダーに投資することに対して少しの興味しか持たない中、The Riseは常に人々のコミュニティであり、ライドの楽しい視点を伝えることに捧げ、若い世代のモチベーションを掻き立ててきました。2016年、The Riseは誇りを持ってバイクカンパニーを立ち上げ、同じメンタリティで導いていきます。



TKC プロダクションズ

556-0021 大阪府大阪市浪速区幸町 2-8-4-101 tel & fax 06-6585-7631



●ジオメトリー

* 肩下 430mm(リジッド) フォーク想定
ヘッドアングル: 72.5°
シートチューブアングル: 73°
BB ドロップ: +10mm
チェーンステイ長: 377.5mm/14.8"
トップチューブ (C to C): 577mm/22.7"
リーチ: 443.1mm
スタック: 514.6mm
ホイールベース: 1011.1mm
ヘッドチューブ長: 105mm/4.1"
シートチューブ長: 305mm/12"
BB ハイット: 330mm
スタンドオーバーハイト (C to T): 717.3mm

* 肩下 470mm(3inch ストローク) フォーク想定
ヘッドアングル: 70.2°
シートチューブアングル: 70.7°
BB ドロップ: -5.1mm
チェーンステイ長: 377.5mm/14.8"
トップチューブ (C to C): 577mm/22.7"
リーチ: 422.2mm
スタック: 531.9mm
ホイールベース: 1035.4mm
ヘッドチューブ長: 105mm/4.1"
シートチューブ長: 305mm/12"
BB ハイット: 345.1mm/13.6"
スタンドオーバーハイト (C to T): 739.2mm

●スペック

- BB: 73mm Mid BB
- シートポスト径: 27.2mm
- インテグレイテッド・シートクランプ
- エンド幅: 135 X 10mm / 110mm x 14mm
- IS ディスクブレーキ
- ヘッドチューブ: ZS 44mm
- タイヤクリアランス: 2.4"
- 重量: 5.2 lbs / 2.35 kg
- カラー: マットブラック, ロウフィニッシュ

希望小売価格: 98,000 円税抜



The Rise にはカナダ東部と言う同じエリアで情熱を持ってフレームを作る信頼のできるフレームビルダーが必要で、長年の友人でもある Altruiste Bikes によりカナダでハンドメイドされます。Altruiste の 10 年に渡るフレーム製作のクラフトマンシップと細部へのこだわりが融合し、自転車が本来あるべきアートの領域にまで高められています。Partymaster は TrueTemper の高品質なアメリカ製チュービングを使用し、チューブのカットから溶接まですべて 1 本 1 本が正確に行われ、これがフレームとしての耐久性を高めています。

Partymaster をデザインする際、The Rise クルーが集まり、良いフレームとは何かとブレイン・ストーミングを行ったのですが、驚くことに全員が同じこを答えを出しました。ロングトップチューブ、ショート・チェーンステイ、十分なタイヤクリアランスです。彼らはバイクを軽量で強く、さらに縁石から 15m のジャンプまで対応する万能性を求めました。

そして彼らはそれを上手くやったのです。44mm ヘッドチューブはストレートもしくはテーパードコラムのフォークに対応し、MID BB はマーケットで最も強く、安価で信頼できる BB です。135X10mm のリアエンド幅とインターナショナル・スタンダード規格は多くのハブを選択することができ、リアエンドを頑丈にできます。22.7" と長いトップチューブは特にハイスピード域でバイクを安定させ、14.8" と短いチェーンステイはテクニカルなライディングで反応性を上げてくれます。

簡単に言うと、Partymaster は最も強く、万能性のあるフリースタイル MTB の一つです。

●価格、製品の仕様は予告無く変更される場合があります。

Loop Of Doom “もし最初にドロップインしなければ、残りの人生を一生後悔して過ごすことになるだろう”

The Riseチームライダーのマット・マクダフはカナダ東部のノバスコシアで6mのフルループを成功させると、その倍の12mのループを作ることを決意、クラウドファンディングでその予算の半分を集め、残りの半分はモンスターエナジーが負担し、南アフリカのMTBパーク内にフルループの建築を始めます。

しかし、人員は遅れて到着し、資材は不足し、2週間で完成させる予定は4週間に伸び、そして日も落ちた夜8時に最初のランを決定します。なぜなら、翌日には帰国するためケープタウンに移動する必要があったためです。

25mのタワーからドロップするとブレーキレバーから指を離すだけで強烈な加速をし、そのまま強烈なGに体が押しつぶされてしまい、その瞬間はまさに「世界が爆発したようだった」そうです。バイクのコントロールを失ったマットはそのまま頂点から発射した後に堅い地面に叩きつけられ、そのまま南アフリカの病院で1ヶ月の入院してからカナダに帰国、現在はようやく歩けるようになったものの、引き続きリハビリ中です。

マットのストーリーはYoutubeでトレーラーが公開されていますので、是非”Loop Of Doom”で検索してみてください。

